

科目名：機能性高分子反応学特論 (英文名：Functional Polymer Reactions) 担当教員： 森 秀晴	開講学期：後期 単位数：2 開講形態：講義・演習
開講対象： 有機デバイス工学専攻	
<p>【到達目標】 重合反応・高分子反応の有用性・特異性を把握すると共に、高分子に特定の機能を付与する手法や、機能性材料を化学構造・高次構造の観点から構築する手法を理解する。また、構築された高分子材料の構造が、どのように機能に結びつき、最終的に機能性材料としての有用性を発現するかといった内容を総括的に論述する。</p> <p>【授業概要・計画】 第1～5週：重合反応・高分子反応による機能付与 第6～10週：機能性材料の化学構造・高次構造 第11～15週：機能性材料の応用展開</p> <p>【成績評価の方法と基準】 レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p>【参考書】 Macromolecular Engineering, Precise Synthesis, Materials Properties, Applications, Edited by K. Matyjaszewski, Y. Gnanou, L. Leibler, Wiley-VCH Weinheim, 2007</p> <p>【担当教員の専門分野】 精密重合、高分子科学、材料科学</p>	